

平成30年7月豪雨は、各地で甚大な被害をもたらしました。被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げますとともに少しでも早く穏やかな日が戻ってくることを願います。八女市では幸いなことに人的被害はありませんでしたが、住宅は全壊1棟、床上浸水4棟、床下浸水22棟と計27棟が被害を受け、道路や河川、農地にも複数個所の被害が発生しました。温暖化の影響なども言われていますが、都市やその周辺の開発、農村部の農地や森林管理のあり方など、土地利用や暮らし方も見直す必要があるように思います。

棚田での米づくりは、生産量も少なく、手間もかかりますが、災害防止にはいくらか貢献できていると感じています。雨を受け止め、地面への浸透を緩やかにし、周辺集落や下流域を守る治水ダムとしての役割があります。全国すべての棚田を守っていくことは難しいかもしれませんが、せめて集落の近くだけでも大切にできればと思います。

今月のお米 安達保さん美佐子さん「ヒノヒカリ」：上村地区（南畑田）



2月に引き続き2回目となる安達さんのお米をお届けします。子供たちがみんな巣立ち、4月からは二人暮らし。子供たちがいないこともあり、玄米を食べ始めたそうですが、なかなか美味しいとのこと。そのほかの暮らしの変化としては、「子育ての代わりに田んぼとブドウのお世話が充実してきた。今年はいい米ができそう。」と夫婦で笑ってお話いただきました。

少し心配なのはこの高温。あまり高温の日が続くと白い米（乳白色の未熟米が発生）が出てくるので、お盆位には落ち着いて欲しいなあ、ということでした。早く涼しくなってほしいですね。

◆事務局より

○笠原棚田ジャガイモ（おまけです） 米づくりができなくなった棚田で育てた「笠原棚田ジャガイモ」をお届けします（おまけ）。4月に農家の皆さんと定植したものです。傷物もありますので早めに召し上がってください。順調に行けば、12月はサトイモをお届けする予定です。

○9/24（月）棚田と彼岸花の見学会（予定） 毎年恒例の彼岸花ツアーを今年も行います。詳しくは次月にお知らせします。まだ参加したことない方はぜひお越しください！2回目も歓迎です！！

○次回のお届け 次回（9/5 発送）は大橋幸太郎さんの「ヒノヒカリ（無農薬）」（2回目）をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail: info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

美しい棚田を未来へ

【H30年度サポーター数】8月85名/118.5俵（個人：83、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】19,750㎡（118.5俵⇒197.5a 収量6俵/10aとして）

※農家がやる気を持って取り組む仕組みを作り、棚田の風景を次世代へ引き継ぐため、

「5年間買うぞ！」の口約束をしてくれるサポーターを募集しています！

※棚田米サポーター募集！ <http://sansonjuku.com/activity/tanada>